

1-3. 利用面からみた現況

(1) 背後の土地利用

九十九里浜の背後には沖積平野が広がり、肥沃な土地であることから田、畑および果樹園としての利用が盛んである。

外房沿岸は、山地・丘陵地が海岸近くまで迫っており、これらの間には段丘化した狭い沖積平野があり、この狭い場所が市街地化している。



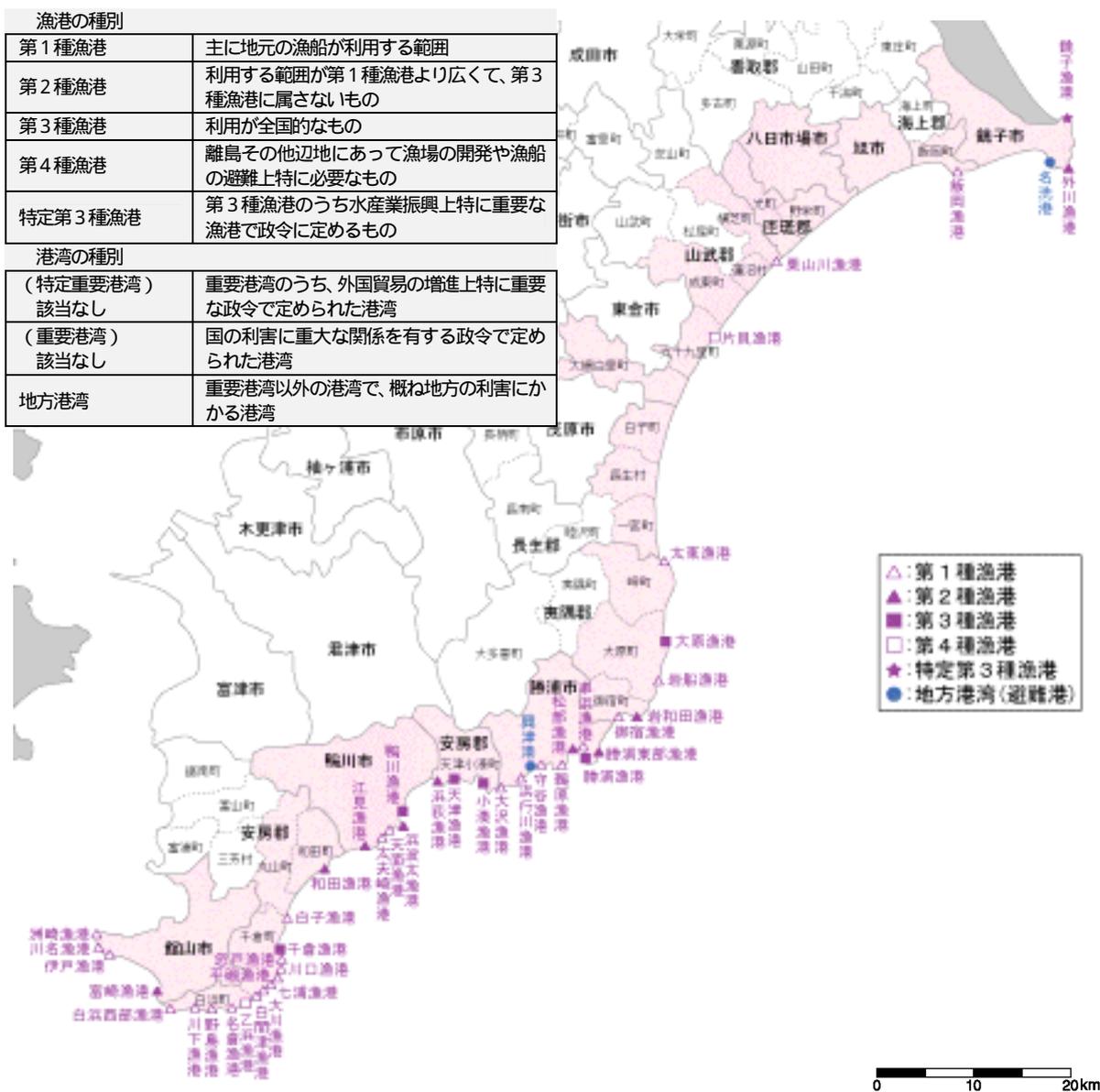
出典：「千葉県の歴史 別編」(財団法人千葉県史料研究財団)

図 - 1-3-1 土地利用状況図

(2) 様々な利用される海岸

港湾・漁港による利用

千葉東沿岸に位置する港湾は、地方港湾である名洗港と興津港の2港である。漁港は全部で44港あり、そのうち片貝と乙浜は第4種漁港で避難港としての役割を担っている。全国的な利用の第3種漁港は特定第3種漁港の銚子港を始め7港であり、残る37港は沿岸漁業主体の小規模な漁港である。



出典：「千葉県港湾漁港図（千葉県 1995年）」

図 - 1-3-2 港湾・漁港位置図

漁業利用

千葉東沿岸の浅海域および沿岸部では、主として黒潮の影響を受ける温暖な海域になっているため、タイ・アジ等の暖海性魚類相の多くが周年生息している。

また、温帯性の海藻群落に亜熱帯性種と亜寒帯性種が混じる極めて種の多様性が高い海藻相（ワカメやテングサ類など）を示す地域となっている。

九十九里浜の水産上の利用は、小規模であるが多岐にわたっており、冬季におけるシラスウナギ漁、河口（南白亀川）や潟湖（一宮川）におけるアオノリ養殖、水深 - 20m程でのチョウセンハマグリ、ナガラミ等の採貝が盛んである。

外房の岩礁の多い海岸沿いでアワビ、サザエなど磯根資源を対象に海女や刺し網漁業が行われており、イセエビの漁獲量も日本で有数である。



褐藻ワカメ

写真：「房総の漁」-海と川-（千葉県立安房博物館・大利根博物館・中央博物館，平成14年6月）



出典：「千葉県農林水産部水産局」（千葉県農林水産部水産局，平成13年3月）に加筆

写真：「千葉県立中央博物館分館 海の博物館 展示解説書」（千葉県立中央博物館友の会，平成12年3月）

図 - 1-3-3 千葉県漁業の生産構造（平成11年属人）

表 - 1-1(1) 海岸周辺の漁業利用 (その1)

海岸名		市町村	所管	漁業利用
九十九里海岸	九十九里海岸 北九十九里地区(北九十九里)	旭市	河川局	ハマグリ、ナガラミ
	九十九里海岸 北九十九里地区(野手)	野栄町	河川局	イワシ、アジ、アカガイ、ハマグリ
	九十九里海岸 北九十九里地区(木戸)	光町	河川局	ハマグリ、アカガイ、ナガラミ等
栗山川漁港海岸		横芝町	水産庁	漁船3隻によりたい・ヒラメ・アジ・サバ・いわし他の水揚げ。他はハマグリ漁など。
九十九里海岸	九十九里海岸 北九十九里地区(横芝)	横芝町	河川局	
	九十九里海岸 北九十九里地区(蓮沼)	蓮沼村	河川局	
	九十九里海岸 北九十九里地区(本須賀)	成東町	河川局	貝桁網・バイカゴ・固定式刺し網漁業により、チョウセンハマグリ・ナガラミ等を採用している。また、地引網ではアジ・スズキ・コノシロ等を漁獲している。
片貝漁港海岸		九十九里町	水産庁	イワシ
九十九里海岸	九十九里海岸 南九十九里二号地区(片貝)	九十九里町	河川局	イワシ
	九十九里海岸 南九十九里二号地区(白里)	大網白里町	河川局	チョウセンハマグリ、サトウガイ、ナガラミ、イワシ類、シラスウナギ等
	九十九里海岸 南九十九里一号地区(白子)	白子町	河川局	カニ漁
	九十九里海岸 南九十九里一号地区(一松)	長生村	河川局	観光地曳網 アジ・スズキ・イワシ・イシモチ
	九十九里海岸 南九十九里一号地区(一宮)	一宮町	河川局	地曳網漁(アジ、イワシ)
太東海岸 太東地区		岬町	河川局	陸揚魚種:カレイ、スズキ、タイ類、ハギ、ヒラメ、ホウボウ、タコ、コチ、マト、ゲンバ
和泉、日在浦海岸	和泉海岸 和泉浦地区	岬町	河川局	
岩船漁港海岸		大原町	水産庁	海藻類
岩和田海岸 岩和田地区		大原町・御宿町	河川局	海藻類
岩和田漁港海岸		御宿町	水産庁	アワビ、サザエ、イセエビ、海藻類
御宿漁港海岸		御宿町	水産庁	
勝浦東部漁港海岸		勝浦市	水産庁	エビの刺網漁、素潜りによるアワビ・サザエ漁が盛んである。
串浜漁港海岸		勝浦市	水産庁	
松部漁港海岸		勝浦市	水産庁	
鶴原漁港海岸		勝浦市	水産庁	
浜行川漁港海岸		勝浦市	水産庁	
大沢漁港海岸		勝浦市	水産庁	

資料：市町村ヒアリング結果（平成14年12月）

表 - 1-1(2) 海岸周辺の漁業利用 (その2)

海岸名		市町村	所管	漁業利用
一般公共海岸(天津小湊海岸 小湊地区)		天津小湊町	千葉県 (河川局)	ヒジキやカジメ等の海藻類
小湊漁港海岸 内浦地区		天津小湊町	水産庁	(小湊漁港) ヒジキ139t、キンメダイ113t、カツオ112t、 イカ50t、ブリ19t
小湊寄浦漁港		天津小湊町	水産庁	アワビ・サザエ・アジ・イカ等
一般公共海岸(天津小湊海岸 松鼻地区)		天津小湊町	千葉県 (河川局)	
天津漁港海岸		天津小湊町	水産庁	(天津漁港) ブリ1833t、キンメダイ268t、サバ174t、ヒ ジキ86t、カツオ29t
天津小港海岸 浜荻一号地区		天津小湊町	河川局	アワビ、イセエビ、サザエ、イカ等
浜荻漁港海岸		天津小湊町	水産庁	(浜荻漁港) ブリ115t、カツオ71t、ヒジキ61t、キンメダ イ54t、ハマグリ10t
鴨川海岸	東条海岸 広場東地区	鴨川市	河川局	・ハマグリ、クルマエビが放流、採取されて いる。 ・沿岸部ではまき網漁、定置網漁によりイ ワシ、アジ、イナダ、ブリなどの近海魚の 採取が行われている。
	鴨川海岸 前原横渚地区	鴨川市	河川局	
鴨川漁港海岸		鴨川市	水産庁	漁業については、ハマグリ、クルマエビ等 が放流、採取されている。また、沿岸部で はまき網漁、定置網漁によりイワシ、ア ジ、サバ、ブリなどの近海魚の採取が行 われている。
江見海岸 浜波太地区		鴨川市	河川局	刺し網漁、採貝藻漁によって、アワビ、サ ザエ、エビ類などが盛ん
浜波太漁港海岸		鴨川市	水産庁	
太夫崎漁港海岸		鴨川市	水産庁	
江見海岸 吉浦地区		鴨川市	河川局	
江見・和田海岸	江見海岸 内遠野地区	鴨川市	河川局	
	江見海岸 真門地区	鴨川市	河川局	
	和田海岸 白渚地区	和田町	河川局	

資料：市町村ヒアリング結果（平成14年12月）

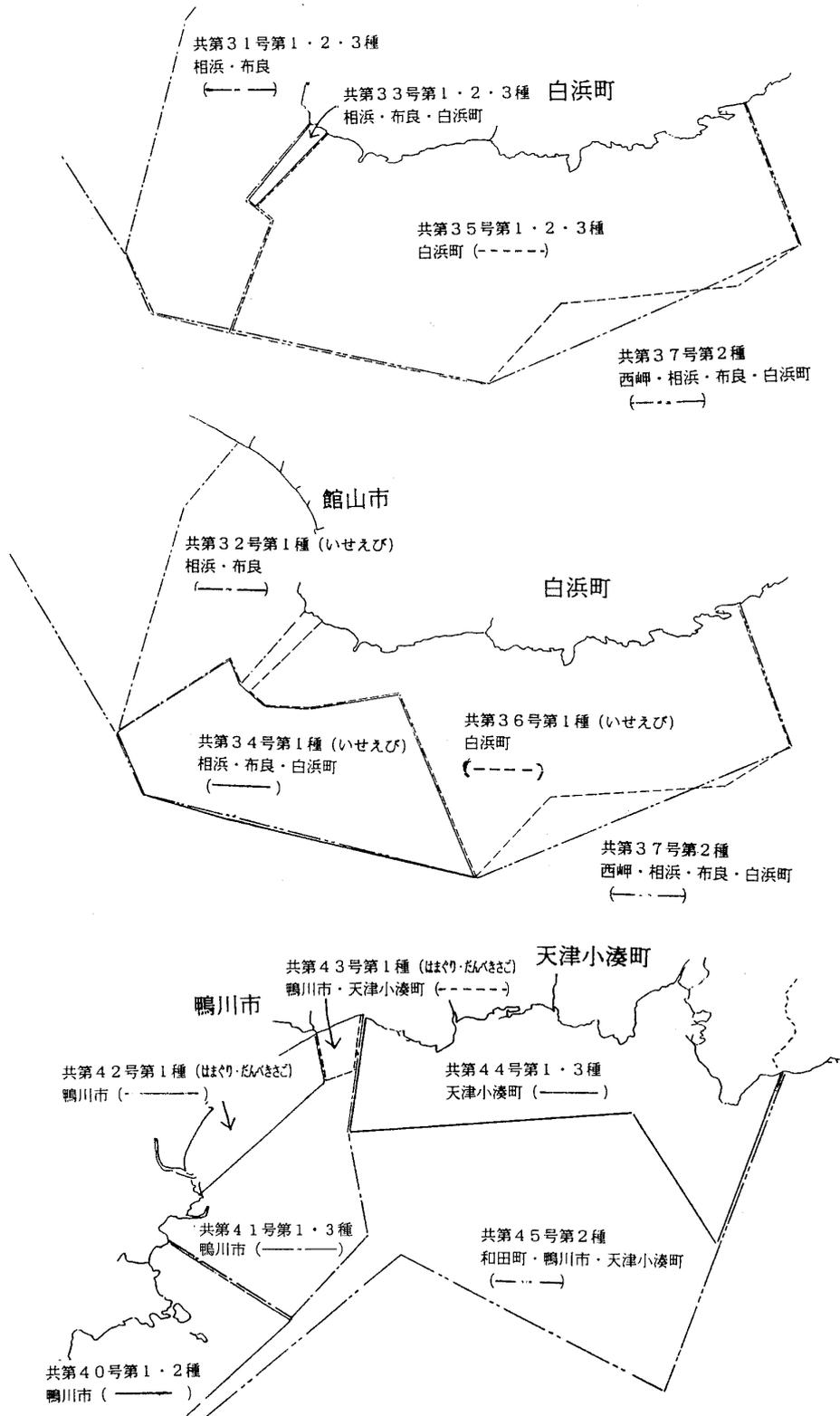
表 - 1-1(3) 海岸周辺の漁業利用 (その3)

海岸名	市町村	所管	漁業利用	
千倉海岸 瀬戸地区	千倉町	河川局	アワビ・サザエ・イセエビ他	
千倉漁港海岸	千倉町	水産庁	磯根資源であるアワビ、サザエ、トコブシ、イセエビやテングサ、ナガマタ、ツノマタ等の藻類を中心にアジ、ブリ等の魚類	
一般公共海岸	千倉町	千葉県		
忽戸漁港海岸	千倉町	水産庁		
一般公共海岸(千倉海岸 川口地区)	千倉町	千葉県 (河川局)		
川口漁港海岸	千倉町	水産庁		
一般公共海岸	千倉町	千葉県		
平磯漁港海岸	千倉町	水産庁		
七浦漁港海岸	千倉町	水産庁		
大川漁港海岸	千倉町	水産庁		
一般公共海岸	千倉町	千葉県		
白間津漁港海岸	千倉町	水産庁		
一般公共海岸	千倉町	千葉県		
乙浜漁港海岸	白浜町	水産庁		サザエ・アワビ・イセエビ
名倉漁港海岸	白浜町	水産庁		
野島漁港海岸	白浜町	水産庁		
一般公共海岸(白浜海岸 川下地区)	白浜町	千葉県 (河川局)		
川下漁港海岸	白浜町	水産庁		
白浜西部漁港海岸	白浜町	水産庁		
平砂浦海岸	富崎漁港海岸	館山市	アジ、サバ、サザエ、ヒジキ等	
伊戸漁港海岸	館山市	千葉県	アジ、イワシ、サバ、ブリ、サザエ、イカ等	
川名漁港海岸	館山市	水産庁	サザエ、ヒジキ等	
洲崎漁港海岸	館山市	水産庁	ブリ、サザエなど	

資料：市町村ヒアリング結果（平成14年12月）

共同漁業権漁場連絡図

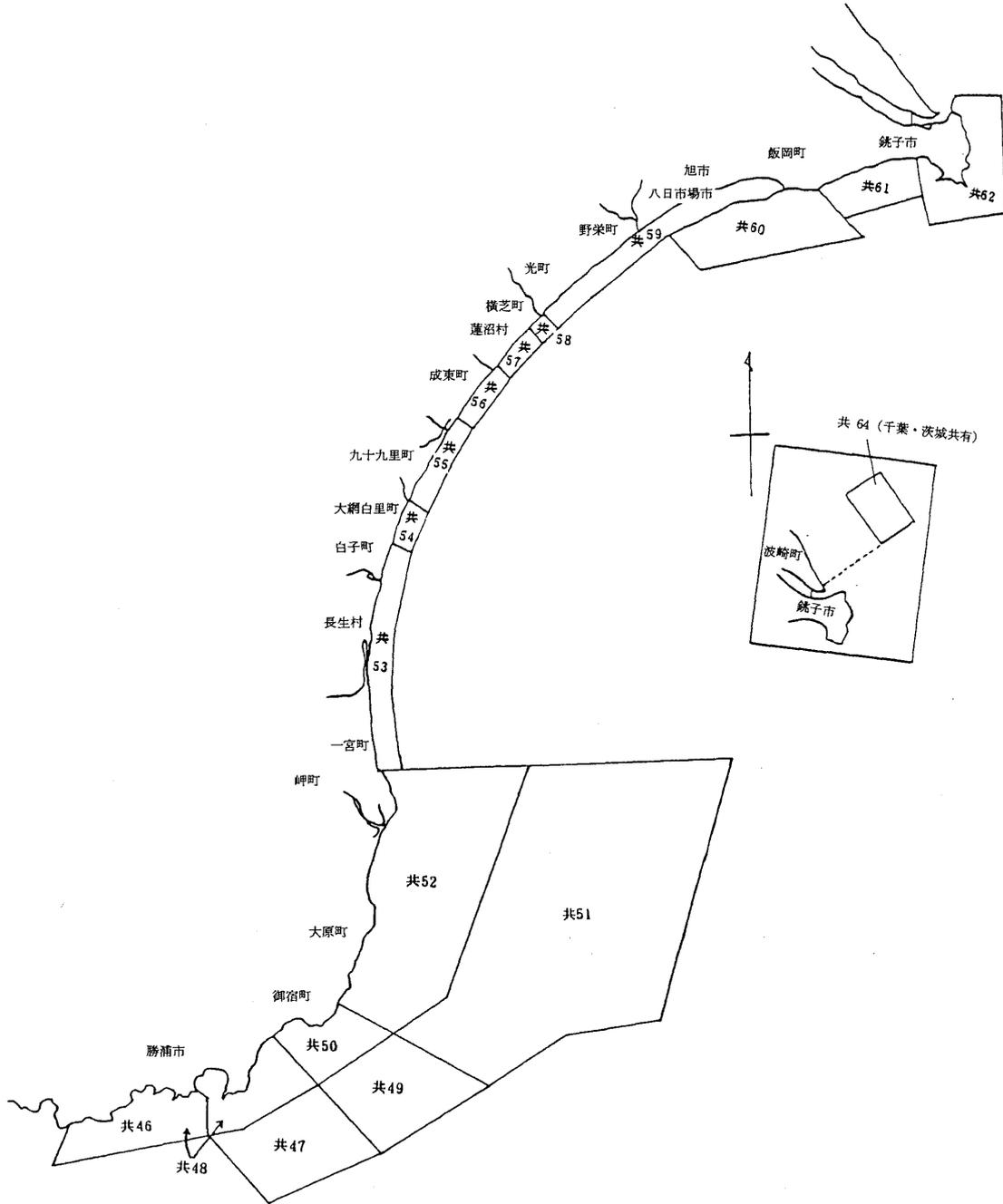
(詳細図：便宜上、重複するラインを分けて記載)



出典：「千葉県における漁業権の概要」(千葉県農林水産部，平成10年9月)

図 - 1-3-4(3) 共同漁業権漁場連絡図 (詳細図：館山市～天津小湊町)

共同漁業権漁場連絡図



出典：「千葉県における漁業権の概要」(千葉県農林水産部，平成10年9月)
 図 - 1-3-4(4) 共同漁業権漁場連絡図 (勝浦市～銚子市)

観光レクリエーション利用

千葉東沿岸は、九十九里浜を始めとする砂浜海岸は外洋に面し、日本一の数を誇る海水浴や一宮町が発祥の地であるサーフィンスポットは沿岸全域に広く分布し、様々な海洋性レクリエーションが行われている。なお、日本の水浴場 88 選に「守谷海水浴場」、「和田浦海水浴場」が選定されている。平成 14 年度における千葉東沿岸全体での海水浴客入込客数は 420 万人以上となっている。また、有名なサーフィンスポットの一つである鴨川マルキポイントでは年間 2 万人以上の入場者数となっている。

背後地においてもテニスや乗馬等のスポーツを中心としたレクリエーション活動が多くなされている。

宿泊施設としては白浜町、鴨川市、天津小湊町、勝浦市等は大規模な旅館が集中して、観光宿泊拠点性が強く、施設としても勝浦海水公園など多くのテーマパークが開設されている。

その他にも、南房総の冬のストック、キンセンカ、ナノハナ等のお花畑は多くの観光客を吸引している。また、御宿や白浜の海女の作業風景は地域色が豊かで、アワビ、サザエなど海の幸を求めての味覚観光客も多い。

なお、平成 13 年度の千葉県全体での観光入りこみ客数は 1 億 3234 万 4 千人である。

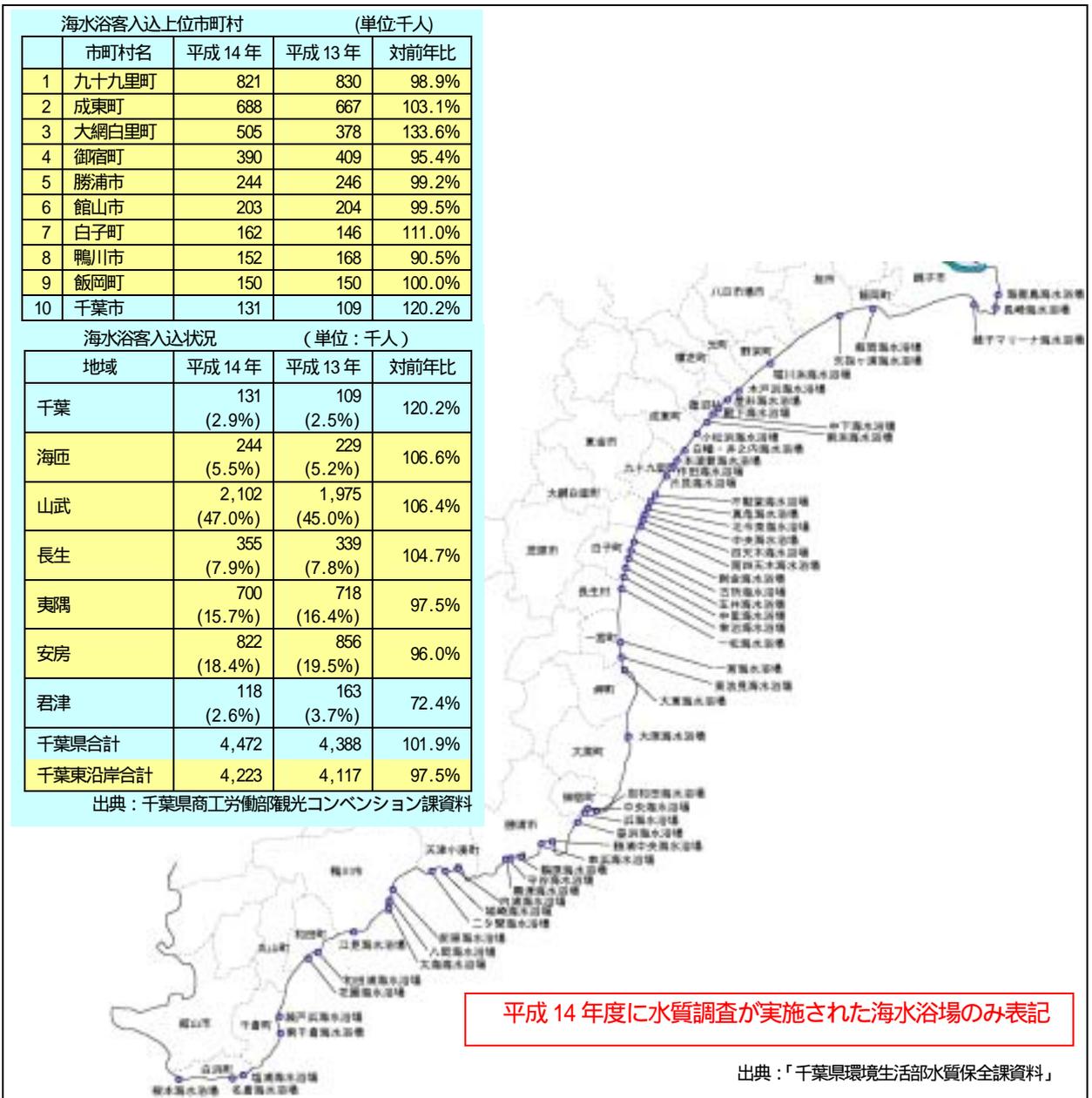


図 - 1-3-7 海水浴場位置図

海岸における歴史・文化

安房小湊は寛文十年「務場」に指定され、幕府年貢米を積載した廻船は必ずここへ入港していた。生活基盤を海と共に暮らしてきたこの地域は「お浜降り」・「潮垢離」・「海上渡御」・「曳船」など様々な信仰や習俗として、黒潮文化の色濃い独自の地域文化を形成してきた。しかし近年では、漁業を取り巻く経済・社会的な背景の変化により、大漁祈願や漁の安全を願う信仰に基づいた行動と言うよりも、伝統文化の継承として、また産業としての漁業と深く関わっていると見える。

千葉東沿岸には、千倉町の白間津のオオマチ（大祭）が国指定重要無形民俗文化財に指定されており、その他にも大原町のはだか祭り、館山市相浜のお船まつり、一宮町の十二社まつり、勝浦市の浜勝浦まつりなど数多くの海のまつりが行われている。

【大原町のはだか祭り】
大原のはだか祭りは毎年9月に行われる秋祭り
で、300年以上の伝統をもつといわれる。大原
町内の神社から集まった御輿が、いっせいに海
には入り激しくもみ合う、勇壮な汐ふみが行わ
れる。かつて千葉県で行われた国体の開会式で
紹介されて以来、多くの観光客を集めるよう
になった。



【千倉町の白間津のオオマチ（大祭）】
白間津のオオマチ（大祭）は起源は、鎌倉
時代以前で4年毎の7月下旬に白間津日枝
神社周辺にて、神輿のお浜出、白間津踊、オ
オナワワタシ等の祭事が行われ、平成4年に
国指定重要民俗文化財に指定されている。



出典：千葉県商工労働部観光コンベンション課ホームページ及びH14 市町村ヒアリング結果

図 - 1-3-9 千葉東沿岸の主な海のまつり

千葉東沿岸には、国指定特別天然記念物として、天津小湊町の「鯛の浦タイ生息地」、国指定天然記念物として、銚子市の「犬吠埼の白亜紀浅海堆積物」、岬町の「太東海浜植物群落」、国指定重要無形民俗文化財として千倉町の「白間津のオオマチ（大祭）行事」が指定されているのを始めとして、以下に示す県指定の文化財および各市町村指定の文化財が数多く分布していることから、海岸保全施設整備の実施に向けてはこれらについて「(仮称)魅力ある海岸づくり会議」で存在を確認し対応を図るものとする。

【無形民俗文化財】

	名称	伝承地	指定年月日
国指定重要無形民俗文化財	白間津のオオマチ（大祭）行事	千倉町白間津（白間津区）	平4.3.11
県指定無形民俗文化財	九十九里大漁節	九十九里町片貝	昭38.5.4
県指定無形民俗文化財	洲崎踊り	館山市洲崎（洲崎神社）	昭36.6.9

【天然記念物】

	名称	所在地	所有者（管理団体）	指定年月日
国指定特別天然記念物	鯛の浦タイ生息地	天津小湊町小湊223-1他	国・他（天津小湊町）	大11.3.8 昭42.12.27
国指定天然記念物	犬吠埼の白亜紀浅海堆積物	銚子市犬吠埼9578-10他	銚子市・国	平14.3.19
国指定天然記念物	太東海浜植物群落	岬町和泉4363	和泉区（岬町）	大9.7.17
県指定天然記念物	千騎ヶ岩	銚子市犬若11314	千葉県	昭50.3.28
県指定天然記念物	八坂神社の自然林	勝浦市鶴原793-1	鶴原区	昭53.2.28
県指定天然記念物	鴨川の枕状溶岩	鴨川市太海百目木122-1	千葉県	平5.2.26
県指定天然記念物	白浜の屏風岩	白浜町根本地先海岸	国	昭30.12.15
県指定天然記念物	白浜のシロウリカイ化石露頭	白浜町白浜2783-4地先	国	平8.3.22

【史跡】

	名称	所在地	所有者（管理団体）	指定年月日
県指定史跡	ドン・ロドリゴ上陸地	御宿町岩和田626	御宿町	昭41.12.2

【名勝】

	名称	所在地	所有者（管理団体）	指定年月日
県指定名勝	仁右衛門島	鴨川市太海浜445	平理仁右衛門	昭10.3.25

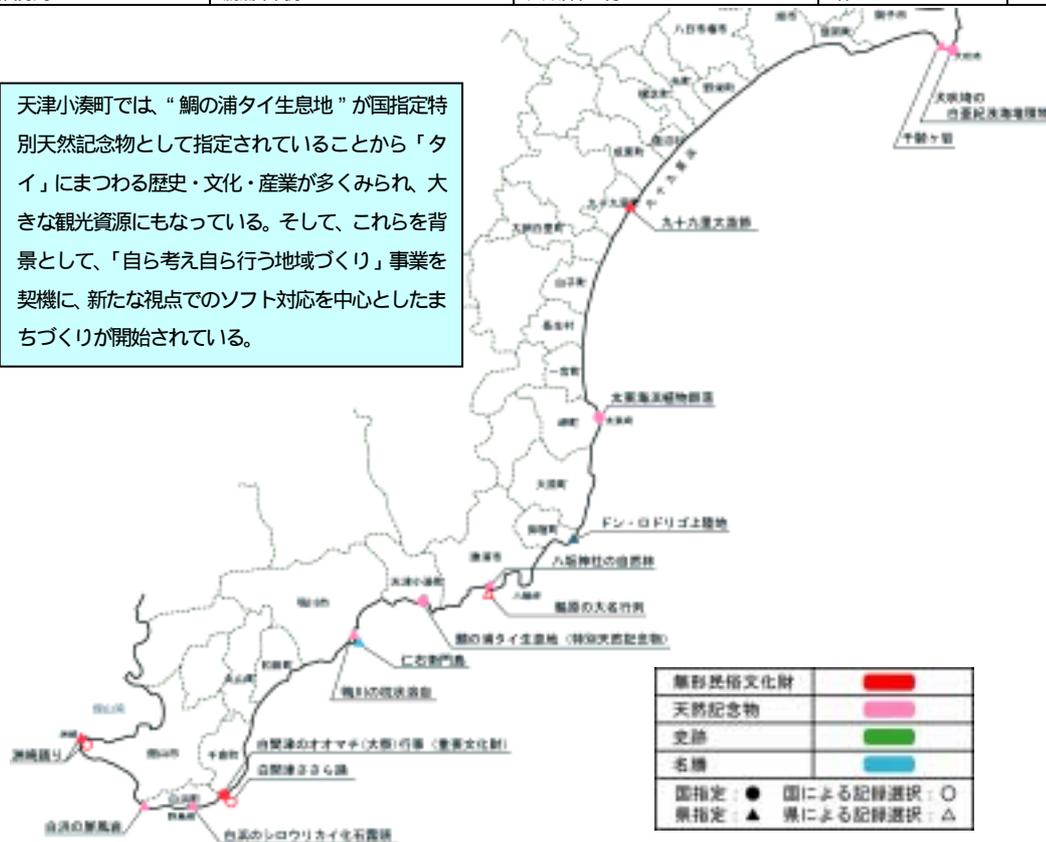
国による記録選択一覧【無形の民俗文化財】

名称	伝承地	保持者	選択年月日	備考
白間津ささら踊	千倉町白間津	白間津ささら踊保存会	昭46.4.21	昭30県指定 平4国指定
洲崎踊	館山市洲崎	洲崎神社氏子会	昭48.11.5	昭36県指定

県による記録選択一覧【無形の民俗文化財】

名称	伝承地	保持者	選択年月日	備考
鶴原の大名行列	勝浦市鶴原	八坂神社氏子	昭43.4.11	

天津小湊町では、“鯛の浦タイ生息地”が国指定特別天然記念物として指定されていることから「タイ」にまつわる歴史・文化・産業が多くみられ、大きな観光資源にもなっている。そして、これらを背景として、「自ら考え自ら行う地域づくり」事業を契機に、新たな視点でのソフト対応を中心としたまちづくりが開始されている。



出典：「千葉県の指定文化財 第12集 - 平成13年度 -」（千葉県教育委員会）

図 - 1-3-10 天然記念物・民俗文化財等分布図

表 - 1-2 千葉東沿岸の主な海のまつり

市町村名	名称	場所	種類	日時
銚子市	大潮祭	大杉神社		
	きんめだい祭			
旭市	サマーフェスタ in 矢指ヶ浦			
飯岡町	いっおかYOU・ 遊フェスティバル	飯岡海岸		7月27日
	しおさいマラソン大会			
光町	木戸浜海水浴場宝探し			
	ふるさと白浜ふれあいまつり			
横芝町	新春子どもたこ上げ大会			
	海のつどい大会			
	初日の出遙拝			
蓮沼村	蓮沼サマーカーニバル in 蓮沼	蓮沼海浜公園展望塔前 広場		7月20日
	蓮開き			
	ジャパンサーフィンカーニバル			
成東町	海開き			
九十九里町	ふるさとまつり			
大網白里町	地曳きまつり			
一宮町	灯ろう流し			
	一宮納涼花火大会			
	丸井ブーフィ 世界選手権大会			
	納涼花火大会			
	全日本ブーフィ大会			
	ビーチバレーボール大会			
	初日の出を迎える集い			
岬町	十二社祭り (一宮裸まつり)			
大原町	大原裸まつり	日在浦海岸(大原海水 浴場)	汐ふみ	9月23日
勝浦市	船渡し	八幡神社	大漁祈願	9月15日
	勝浦の秋まつり	勝浦地区(部原地区を 除く)	大漁祈願 五穀豊穡	9月12~15日
	八坂神社祭礼	八坂神社	鶴原の大名行列 お浜降り	7月第4土曜日
鴨川市	巖島神社祭礼	巖島神社	お浜出	1月14、15日
	江見地区合同祭	日枝神社	お浜出	10月10日
和田町	真浦神社祭礼	真浦神社	お浜出	7月20日第3土・日曜日
千倉町	長尾神社祭礼	大川地区	お浜出	7月20日第3土・日曜日
	白間津の大祭	日枝神社	ショゴリ お浜降り	4年に1度 7月25日前後の金・土・日曜日
白浜町	長尾地区例祭	白浜町長尾地区	お浜出	8月1、2日
館山市	布良崎神社例祭	布良崎神社	お浜降り	7月20日前後の土・日曜日
	相浜のお船まつり	相浜神社	曳船	3月最終日曜日とその前日
	洲崎のまつり	洲崎神社	お浜出し	8月20、21、22日

出典：千葉県商工労働部観光コンベンション課ホームページ及び市町村ヒアリング結果(平成14年12月)

表 - 1-3(1) 千葉東沿岸の海岸にまつわる歴史等 (その1)

市町村	海岸にまつわる歴史等
銚子市	文人・墨客・歌人・俳人の文学碑 民話の存在
飯岡町	飯岡海岸は鎌倉時代より海岸浸食が激しく、多数の住民が故郷を捨てて近隣市町村に移住したと伝えられている。地域住民は古来より海を糧として生活していたが、同時に浸食という激しい宿命と対峙し、それを打破するために住民が一体となって立ち向かい、江戸時代末期から種々の浸食対策工事を行ってきた。しかし、浸食という自然の猛威は、労力と時間を費やして築造した護岸を何度となく倒壊させ、地域住民の生活と町の根幹を揺るがしつづけた。
旭市	壬申の乱の戦いで敗れた大友皇子(弘文天皇)の妃、耳面刀自媛(みみものとしひめ)が九十九里浜に漂着し、大塚原古墳に葬られたという伝承がある。 お妃の霊を慰めるために、お妃を祀った旭市泉川にある内裏神社から、上陸地である野手内裏塚浜まで33年に1度、神幸が行われる。
光町	「成田山本尊不動明王御上陸地」尾垂浜 承平・天慶の乱(935～941年)といわれるひとつに関東地方の平将門の乱がある。これが調伏のために京都高雄山護摩堂の本尊である不動明王の尊像を奉じて下向する勅許を得た寛朝僧正は、難波の津を船出して海路東国へ下った。荒波にもまれ帆も失いながら上陸の第一歩を印したのが尾垂浜であったといわれている。
蓮沼村	今から5000年前は、九十九里平野の全体が海の底で、やがて陸になり、蓮沼村の岡集落は、約1000年前の平安時代に人々が住み始めました。 今から約300年前、元禄地震のときに大津波があって、蓮沼村でも多くの犠牲者が出て、蓮花寺の千人塚に葬られました。 蓮沼村の浜通りには、「潮場」あるいは「塩釜地」と呼ばれる土地が、海岸線に沿って何か所もあります。このような場所では、江戸時代、製塩作業が行われていました。先年、海水を煮詰めて塩の結晶を作った「釜屋」の跡が発見され、県下でも珍しい遺跡として注目を集めました。
成東町	成東町の由来は、日本武尊が東往の途中、成東町内にしばらく滞在した時、土地は開けておらず人家も稀で、広漠とした蒼海が近く激浪がごうごうと寄せていたところから鳴涛(鳴戸)と名づけられた。それが転じて現在の成東になっている。 元禄16年1月22日の夜に本州を襲った大地震に伴って大津波が発生し、九十九里沿岸に住んでいた人々は大損害を被り、死者数も数えきれないほどであった。その霊を弔うために百人塚(成東町本須賀)、千人塚(成東町松ヶ谷)が建てられている。
九十九里町	江戸時代より九十九里のイワシ漁は大変名高く、町の主要な産業として栄えてきました。しかし、砂地である浜の特徴から、船の出入りは「おっぺし」によって行われてきました。過酷な労働、船の大型化、さまざまな状況下で漁港整備は九十九里の悲願でした。 片貝漁港の歴史 1960年片貝漁港起工式 1962年第4種漁港(避難港) 1969年漁港使用開始

資料：市町村ヒアリング結果(平成14年12月)

表 - 1-3(2) 千葉東沿岸の海岸にまつわる歴史等 (その2)

市町村	海岸にまつわる歴史等
一宮町	<p>風船爆弾打ち上げ基地跡 太平洋戦争末期、旧陸軍が後方攪乱を目的として開発した新兵器で気球に爆薬を装置し8000km離れた米本土を無差別爆撃するために一宮海岸から約9500個打ち上げられたといわれている。</p> <p>飛行場跡 飛行場は一宮海岸の砂浜に建設され、大正6年(1917年)わが国航空の育ての親、徳川好敏大尉が所沢飛行場から飛来した。当時としては、初めての長距離飛行であった。その後飛行機の性能が向上し、不時着場として航空地図に記載される程度となった。</p> <p>一宮砲台跡 江戸時代末期の文化文政期から、外国船の来航が多くなり、海岸防護を重視するようになった。第14代上総一宮藩主加納久徴は、幕府の外圧対策に心えて一宮海岸に砲台を築いた。これは、東京湾のお台場より僅かに早い時期であった。</p>
岬町	<p>太東崎は、九十九里海岸の南東部に位置し、軟らかな第三紀層からなる海岸崖で、標高約10メートルから最高68.8メートルの起伏量を持っており、その延長は4.5キロメートルに達する。太東崎は、北東にある屏風ヶ浦とともに浸蝕の激しい海岸として知られており、年平均1.1メートルの程度で浸蝕されている。この後退にともなって、海中に放出される土砂量は、年平均6.2万m³と推定される。</p>
大原町	<p>岩船漁港海岸内にある岩船地蔵尊は建治元年(1275)九月、時の中納言、藤原兼貞の建立と伝えられ、近郷の人々の信仰を集めている。</p>
御宿町	<p>岩和田海岸は、1609年フィリピン諸島総督ドン・ロドリゴ・デ・ピペロ・イ・ベラスコがその任期を終え、ガレオン船のサンフランシスコ号でメキシコへ帰国途中、嵐に遭い座礁。村人たちが救助にあたり、乗組員376人のうち317人を助け出し、これがきっかけとなり、スペイン・メキシコとの交流がはじまりました。</p> <p>「月の沙漠」の詩は、大正12年、抒情画家であり、詩人である加藤まさをが御宿海岸を舞台に作詞しました。</p>
勝浦市	<p>お万の布ざらし 勝浦城のお姫様「お万」(後の水戸黄門の祖母)が、勝浦城が炎上する際、現在の八幡神社東側の断崖40mに白布を垂らし海に逃れた。という民話</p> <p>おせんころがし 心の優しい親孝行な娘「おせん」が、自分のために他の人が不幸となったことを悲しみ身を投げた。という民話</p> <p>官軍塚 函館の五稜郭に立てこもる旧幕府の榎本武揚を鎮圧するため、熊本藩主が米国汽船を雇い北海道に向かう途中、川津沖で大暴風雨に遭い難波し多くの犠牲者を出した。地元の川津では住民総出で救助にあたったが、130数人の死者を出した。その遭難者を埋葬供養した場所が官軍塚である。</p>
天津小湊町	<p>内浦湾の東岸には、日蓮宗誕生寺があり、日蓮宗開祖、日蓮聖人ゆかりの寺として有名である。この寺の境内に、津波で亡くなられた人々の供養塔(波除け宝塔)があることは以外に知られていない。</p>
鴨川市	<p>市内の大海浜にある仁右衛門島は源頼朝や日蓮聖人の伝説で知られる島で新日本百景にも選ばれている。島内には日蓮聖人が旭を拝した神楽岩や1180年石橋山の戦いで敗れた源頼朝が安房に逃れた際に、夜襲を避けて身を潜めたと伝えられる洞窟がある。</p>

資料：市町村ヒアリング結果(平成14年12月)

表 - 1-3(3) 千葉東沿岸の海岸にまつわる歴史等 (その3)

市町村	海岸にまつわる歴史等
千倉町	<p>寄勝としては、忍戸～川口海岸にかけての屏風岩がある。 約1.3kmにわたり岸から沖へ屏風を立てたような岩の群が見られる。白浜町根本の屏風岩と ならんで歴史の年輪の重みを感じさせる天然記念物であり、貴重な存在で永く後世に遺すべ き自然の景観である。</p>
白浜町	<p>白浜音頭の発祥にまつわる場所がある。毎年海女まつりを実施している。 国内初の洋式灯台観音崎灯台とともに野島崎灯台が建てられた。(明治2年) 「根本海岸」は若山牧水ゆかりの地である。牧水は明治40年から42年にかけて二度この地 を訪れている。 「己が罪の碑」明治の文豪、菊池幽芳の長編小説「己が罪」の舞台となったのが根本海岸 (かぶと岩)である。「己が罪」が発表されたのは、明治32年当時大阪毎日新聞社で記者をし ていた菊池幽芳は、この作品の成功により、一躍小説家としての地位を築いた。</p>
館山市	<p>「三浦層群の変形構造」 洲崎から伊戸にかけての海岸の磯は、元禄地震あるいは関東大震災で隆起したもので、地 層がよく露出している。房総半島の南端にあるこの地域は、フィリピン海プレートの沈み込み による水平方向の圧縮や巨大地震の発生によって生じた断層を観察することができる。 「砂防の歴史」 平砂浦海岸の砂防の歴史は古く、元禄期から江戸時代を通し、明治・大正・昭和と約300年間 続けられてきた。西岬地区の小沼・坂井から神戸地区の布沼・洲宮・藤原・佐野・犬石の農民 は、柵を設けたり、砂防林を植栽しながら耕地を守り、開墾を試みてきたが、砂の被害は防ぎ きれなかった。戦時中は軍用地とされたため、それまで人々が苦勞して作りあげた砂防林は 刈り払われたが、戦後は旧西岬・神戸の両村が団結して砂防林保護組合を結成し、県との協 力で昭和24年から10年の歳月をかけ、昭和33年に現在の砂防林が完成した。</p>

資料：市町村ヒアリング結果 (平成 14 年 12 月)

海岸における地域活動

海岸における伝統行事やイベント等の地域活動は、海岸利用の促進に加え、海岸愛護精神の啓発にも繋がる。

各地の海岸清掃状況は、イベントにて海岸の清掃活動が行われているほか、小中学校、釣り客やサーファーのグループ、各自治体においても海岸清掃は定期的実施されている。



郵便局職員ボランティア
神明海岸の清掃(4月14日)

資料：「天津小湊町ホームページ」



地元の中学生による小湊海岸の清掃
(7月4日)

表 - 1-4(1) 海岸における地域活動(その1)

市町村	清掃活動	イベント	行事	学習活動	自然保護活動
銚子市	・ゴミ0運動、5月(君ヶ浜海岸)	・わんぱくフェスティバル、5月(ゴミ0運動の後に、宝探し等、子供向けのイベント開催)(君ヶ浜海岸)	・1月1日・初日の出(君ヶ浜海岸)	-	-
飯岡町	・ゴミ0運動(下永井・横根海岸) ・小中学校海岸清掃(下永井・横根海岸) ・個人・団体ボランティアによる海岸清掃	・飯岡You遊フェスティバル(横根海岸)花火大会、各種催物 ・フットサル大会(横根海岸) ・子供会新春風揚げ大会(横根海岸)	-	-	-
旭市	・夏季 地区民による海岸一斉清掃、各種団体、ボランティアによる海岸清掃	・夏季観光(海水浴場、サマーフェスティバル在矢指ヶ浦)	-	・通年 富浦小の第2・3学年による地域学習(実際に海に行き、遊びなどを通して海に関する学習をする。)	-
野栄町	・開設前ビーチクリーナーによる海岸清掃 ・中学生による海岸清掃(不定期)	・夏期(7月20日～8月第3日曜)海水浴場開設	-	-	-
光町	・海岸清掃年2回(光町立白浜小学校児童及び光町社会福祉協議会白浜地区社協役員)、(業者委託による清掃)(木戸海岸)	・海開き(宝探し、ビーチフラッグ大会、ビーチでフィッシング)(木戸海岸)	-	-	・アカウミガメ産卵地及びコアジサシ営巣地の保護(木戸海岸)
横芝町	・海岸清掃(町及びサーファーによる清掃)サーファーは毎月実施。(屋形海岸)	・海のつどい大会(地曳網体験、すいか割り、宝探し他)(屋形海岸)	・初日の出選択イベント(紅白餅・甘酒無料配布)(屋形海岸)	-	-
蓮沼村	・中学校、小学校、老人クラブ連合会による清掃	・ライフセービング大会	・海の村交流会	・地曳網体験学習	-
成東町	・特定非営利活動法人九十九里ライフセービングクラブや地元のサーファーなどが本須賀海岸を中心に2ヶ月に1回程度、海岸清掃をボランティア清掃活動(成東海岸全域)	・海水浴場開設期間中に本須賀海岸を中心にビーチサッカー大会やアーチストライブが行われている。	・八坂神社(本須賀地区)の神輿の浜降りが8月上旬に行われる。	・漁業体験では成東町の海岸全域で観光地引網が行われている。	-
九十九里町	-	1開催場所:片貝中央海岸 2名称:九十九里ふるさとまつり 3開催日:毎年8月第1土曜日 4目的:町民が、自らふるさとを愛し、自ら参加し、町の資源と伝統を最大限に活用した手作りの事業を企画、実施し、ふるさと九十九里の限りない発展と活性化を図ることを目的とする。 5活動内容: ひょっとこおどりパレード、花火、砂像、夕市等で構成される。各自治区・各種団体等で参加し2千人以上で踊るパレード、小規模ながら夜間はライトアップされる砂像、まつりのフィナーレを飾る花火が見所。	-	-	-

資料:市町村ヒアリング結果(平成14年12月)

表 - 1-4(2) 海岸における地域活動 (その2)

市町村	清掃活動	イベント	行事	学習活動	自然保護活動
大網白里町	・清掃活動:町シルバー人材センターに委託し、会員及びビーチクリーナーによる海岸清掃を実施している。また、ボランティアによる清掃も実施されている。(観光協会、民宿組合、海の家組合、町内小・中・高等学校、子供会、九十九里浜の自然を守る会、自治会、地元企業等)	・「地曳きまつり」:町民主体のふるさと意識高揚を目的とした祭り。ぼさま踊りコンテスト、宝探し、地曳き綱、花火打上げ等を実施	-	-	-
白子町	・近隣町村の合同行事として毎年9月中旬に九十九里海岸クリーン大会を実施し、海岸清掃を行っています。	-	-	-	-
長生村	・清掃活動	・海水浴場の開設	・ながいき元旦祭(初日の出)	・観光地曳綱	-
一宮町		・サーフィン大会(世界大会クラス5回/年、大小合わせ100回/年)(一宮海岸)	・天王まつり(7月7日)(一宮海岸) ・十二社まつり(9月13日)(一宮海岸) ・上総の火祭り(元旦、5千人)	-	-
岬町	・ビーチクリーンアップ岬(7月)三軒屋海岸	・はだいで歩こう大会(6月)太東岬海水浴場～一宮海岸 ・海水浴(7月8月)太東岬海水浴場 ・サーフィン大会(11月)三軒屋海岸	・初日の出の会(1月)三軒屋海岸 ・袖風揚げ大会(5月)三軒屋海岸	-	-
大原町	・海岸清掃(7月)(日在浦海岸)	・海上花火大会(7月)(日在浦海岸) ・宝探し大会(7,8月)(日在浦海岸)	・初日の出を見る集い(1月1日)(日在浦海岸) ・大原はだか祭り(9月23日)(日在浦海岸)	-	-
御宿町	・町臨時職員による海岸清掃:常時実施 ・町民による海岸清掃:隔月 ・学生、サーファー等が海岸清掃をボランティア活動として実施	・ビーチバレーボールムーンカップin御宿(中学生、一般のビーチバレーボール大会) ・おんじゅく花火大会(観光と町民の慰安の為に打ち上げ花火) ・おんじゅく渚の火祭り(大焚松を海岸で燃やし、無料配布等も有) ・全日本学生ライフセービング大会	-	-	-
勝浦市	・クリーンキャンペーンin南房総:勝浦中央海岸(清掃活動)	-	・大名行列:鶴原海岸(鶴原区八坂神社の祭礼)	-	-

資料:市町村ヒアリング結果(平成14年12月)

表 - 1-4(3) 海岸における地域活動 (その3)

市町村	清掃活動	イベント	行事	学習活動	自然保護活動
天津小湊町	<ul style="list-style-type: none"> ・浜荻1号海岸: クリーンボランティア(団体名)による清掃活動 ・神明海岸: 天津ジェット愛好会(ジェットスキーを行う者により結成)による海岸清掃 ・浜荻1号海岸、神明海岸: 天津小・中学校の生徒による海岸清掃 ・内浦海岸: 小湊小・中学校の生徒による海岸清掃 	<ul style="list-style-type: none"> ・天津地区納涼花火大会: 町・観光協会主催で天津漁港から約300発の花火が打ち上げられる。 ・小湊地区納涼花火大会: 町・観光協会主催で小湊漁港から約300発の花火が打ち上げられ、内浦湾沿いには観光客や地元住民が集まっている。 ・宝探し: 海開き中、二日間海水浴場(浜荻1号海岸)、城崎海水浴場(神明海岸)、内浦海水浴場(内浦海岸)で行われている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全祈願祭: 町・観光協会主催で、海開きに伴い、安全を祈願する。(7月19日・内浦海岸) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひじき刈: 毎年3月頃、漁業組合主催で天津小湊町の中学生により行われている。(浜荻1号海岸、神明海岸、被~撫島地区・大弁天・小弁天付近) 	-
鴨川市	<ul style="list-style-type: none"> ・クリーンキャンペーンin鴨川(前原・横渚海岸) ・海岸清掃(前原・横渚海岸、浜波太海岸、真門海岸) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさといきいきシーフェスタ(前原・横渚海岸) ・南房総音楽祭(前原・横渚海岸) ・納涼花火大会(前原・横渚海岸) ・花火大会(本年度)(前原・横渚海岸) ・サマーイベントinかもがわ(前原・横渚海岸、浜波太海岸、真門海岸) 	-	-	-
和田町	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃活動の取り組み 各行政区が主体となって月に1回(第1日曜日)、「ふるさと美化運動」という形で地元の住民がボランティアで参加する行事を行っており、道路・排水・公共施設等の草刈や清掃を行う一環として海岸の清掃活動も含めて実施。海水浴場については、ゴミ箱を設置せずに「ゴミの持ち帰り運動」を推進。 	<ul style="list-style-type: none"> ・海水浴場の設置(夏季のみ)[花園海岸・和田浦海岸] 	-	<ul style="list-style-type: none"> ・環境学習の取り組み 学校単位あるいは交流学習の一環として、白渚海岸での磯の生物の観察や和田浦海岸での海水浴、海岸清掃等が実施されています。 ・漁業体験の取り組み 定置網の見学、鯨の解体の見学、あじのひらきの作り方教室、水産教室等で、各学校単位での取り組みのほか、都会の人に「ときどき田舎暮らし」を体験してもらう「ネイチャースクールわくわくWADA」のメニューとしても取り組んでいます。 	-
千倉町	<ul style="list-style-type: none"> ・清港会による清掃活動が行われている。(千倉漁港) 	<ul style="list-style-type: none"> ・全日本学生サーフィン大会、黒潮サッカー大会、初日の出会、南千倉海水浴場・瀬戸浜海水浴場開設(千倉海岸瀬戸地区) ・毎年11月には臨港道路で「いきいき千倉産業まつり」を開催。 	-	<ul style="list-style-type: none"> ・「いきいき千倉産業まつり」のイベントの一つとして、漁船体験乗船がある。(千倉漁港) ・七浦小学校児童が「磯に親しむ会」として、自然学習を実施している。(千田、大川海岸) 	-
白浜町	<ul style="list-style-type: none"> ・全町一斉海岸清掃 海岸線全域 年3回 春・秋に実施 	-	<ul style="list-style-type: none"> ・海女まつり 野島海岸 毎年7月20日に実施。海女による大夜泳・白浜音頭教室等 	-	-
館山市	<ul style="list-style-type: none"> ・平砂浦海岸ゴミ拾い(年数回、サーファーを中心としたボランティア) 	-	-	-	-

資料：市町村ヒアリング結果(平成14年12月)

表 - 1-5(1) 海岸における環境学習等の活動状況 (その1)

市町村	環境学習等の名称	時期	参加者			合計	備考
			地元の小中学生	地元以外の小中学生	左記以外		
銚子市	こどもエコクラブ	6月	17名		7名	24名	海岸生物の観察会 (日本貝類学会渡辺富夫先生に講師依頼)
	夏季交換学習会のための海岸清掃	7月下旬	200名		100名	300名	銚子市立明神小学校
	守ろう地球の環境	4~7月	100名			100名	銚子市立春日小学校
	海をとりまく環境 外	通年	270名			270名	銚子市立高神小学校 (3年生から6年生にかけてテーマ別に実施)
	海岸の清掃	2学期	250名		80名	330名	銚子市立高神小学校
	環境ボランティア	5月14日	136名		7名	143名	銚子市立第一中学校 (学区内(海岸も含む)の空缶、ゴミ拾いを実施)
	海岸清掃	5月	66名			66名	銚子市立第二中学校
飯岡町	海岸清掃	7月	1,000名		100名 (父母先生)	1,100名	
	九十九里浜大清掃作戦	8月			200名	200名	NPO法人IVUSA大学生が中心となり企画・運営を行った。
旭市	海岸清掃		608名			608名	小・中学生が参加
	海岸環境学習		77名			77名	地域学習の中で海岸に行き、遊びを通じて海に関する学習をする。
八日市場市	該当なし						
野栄町	小・中学生海岸清掃活動	6,7月	473名			473名	
光町	該当なし						
横芝町	該当なし						
蓮沼村	海の村交流会	8月	60名	60名		120名	
	地曳網体験学習	6月	350名			350名	
成東町	各種団体ボランティア清掃	6~12月					別添資料参照
	本須賀海岸観光地引網漁	7月				約40名	網元が直接受け、有料で実施。 参加者の詳細については不明。
	小松海岸観光地引網漁	8月				約40名	網元が直接受け、有料で実施。 参加者の詳細については不明。
	町内保育所・幼稚園・小学校等の遠足に利用	4月、5月				各施設 約50名	
九十九里町	該当なし						
大網白里町	該当なし						
白子町	無料観光地引網	7,8月	100名	200名	1,200名	1,500名	体験型観光として実施。 家族での参加が多い。
	九十九里海岸クリーン事業	9月				500名	近隣町村合同で実施する海岸清掃事業。
	自然観察会	7,8月	50名		50名	100名	九十九里浜の自然を守る会主催による自然環境啓蒙活動。
	海岸清掃	6月中旬	430名		26名	456名	15年度については、実施するかどうか検討中。
	全校ハイキング	6月	190名			190名	長生村一松海岸から白子町古所海岸まで歩く。
	九十九里浜で遊ぼう	9月21日	44名			44名	1年生生活科
	海岸の環境保護について調べよう	1月22日	55名			55名	南白亀小6年生
	砂の造形活動	10月19日	240名			240名	南白亀小全校生
	砂の造形活動	9月	44名			44名	白潟小1年生
	白子町を自慢しよう 海辺の様子・アカウミガメの産卵・海辺の植物	5~6月	42名			42名	白潟小4年生
レッツゴー環境探検隊 (クリーン作戦)	11月	48名			48名	白潟小5年生	
長生村	九十九里浜清掃大作戦 (日本国連環境計画)	平成14年 8月21日			150名	150名	主催:国際ボランティア学生協会
	九十九里海岸クリーン事業	平成14年 9月16日			231名	231名	
	サファーによる月1回の清掃	月1回			360名	360名	30人×12ヶ月
	一松海岸無料観光地引網	8月			1,200名	1,200名	予定6回 実施3回400人
	長生中海岸清掃	8月	150名		先生20名	170名	
	一松PTA海岸清掃	8月	150名		保護者 100名	170名	
	キリスト	7月5日				50名	
	更生保護委員	7月29日				40名	
一宮町	一宮海岸観光地曳き網漁	7,8月	100名		500名	600名	地元以外の中小学生の参加はない。
	砂浜の運動会	5月	100名			100名	地域の特性を活かし、砂浜に親しみ、その素晴らしさを実感させるために実施。

資料:市町村ヒアリング結果(平成15年2月)

表 - 1-5(2) 海岸における環境学習等の活動状況 (その2)

市町村	環境学習等の名称	時期	参加者			合計	備考
			地元の 小中学生	地元以外の 小中学生	左記以外		
大原町	海岸清掃	7, 8月	1,060名			1,360名	6月には、浪花小学校生徒らによる、岩船漁港海岸の清掃、7月には、大原町主催により、日在浦海岸の清掃が行われる。
御宿町	該当なし						
勝浦市	砂の芸術	6～8月	640名		10名	650名	市内の海岸付近の小中学生行事で、海辺の生物や様々な動物・空想の形などを砂で製作する。
	海岸清掃	6～8月	1,080名		20名	1,100名	市内の海岸付近の小中学生が郷土愛・ボランティア精神を育むことを目的とし、地元の海岸清掃を行う。
	海浜生物採集 (磯観察)	6～7月	670名		30名	700名	市内の海岸付近の小中学生が海辺・磯に住む生物を観察し学習する。
	クリーンキャンペーン in南房総	7月	400名	200名	200名	800名	主催：NPO法人宇宙21 (社)勝浦青年会議所 後援：勝浦市・勝浦市教育委員 会・勝浦市観光協会他 内容：海岸清掃等
	磯学習	7月	80名	40名	40名	160名	市内の小学校と友好のある農村地域の小学校とで、海を介しての交流を行い親睦を深める。内容は合同で海辺の生物を観察し学習を行う。
天津小湊町	浜荻1号海岸・神明 海岸 清掃活動	7月	120名			120名	ボランティア活動の一環として、地元小学生により行われている。
	ふれあい学習	5月、9月	50名			50名	環境美化活動として、地元中学生により海岸清掃が行われている。 場所：浜荻1号海岸・神明海岸
	ボランティア活動	7月	70名			70名	ボランティア活動の一環として、中学校周辺の清掃活動を行っており、その中で海岸の清掃も行われている。 場所：内浦海岸 参加者：地元中学生
	ひじき刈り	3月	500名			500名	・漁港組合主催 ・場所：浜荻1号海岸・神明海岸・菰島地区海岸 ・参加者：地元中学生
	星美学園小学校 との交流	5月	40名	120名		160名	地元以外から東京都北区赤羽台の左記の小学校が参加。 交流会の中で磯に生息する生き物を観察する。(体験学習)
鴨川市	クリーンキャンペーン 2002 in 鴨川	7月			500名	500名	前原横濱海岸の清掃を一般市民のほかに、観光客、近隣市町村住民の参加を得て実施。
	海岸清掃	7～8月			600名	600名	市内海水浴場の海岸清掃を海水浴場開設期間に実施。市職員を中心とした市民参加により実施。
和田町	ネイチャースクール 「和田学」	5月			20名	20名	「磯の散策」(白渚海岸) 講座「わたの海」
	ネイチャースクール 「夏休み親子教室」	7月		8名	7名	15名	「鯨解体見学」「漁船乗船体験」 「磯遊び」(白渚海岸)
	ネイチャースクール 「グリーンライフ夏企画」	7月		13名	12名	25名	「鯨解体見学」「磯の散策」 (白渚海岸)
	ネイチャースクール 「クジラ学part1, 2」	8月			39名	90名	公開講座「南水洋の捕鯨に参加して」、小学校交流会 「語り合おうクジラ文化」「鯨解体見学」
	ネイチャースクール 「グリーンライフ夏企画」	9月		9名	11名	20名	「定置網漁見学」「捕鯨船見学」 「鯨解体見学」「磯の観察」
	ネイチャースクール 「海辺の町の森林学」	11月			8名	8名	公開講座「緑といのち・和田町から世界へ」「祭礼見学」
	南三原小学校 海岸清掃	6月	115名			115名	大原海岸
	和田中学校 海岸清掃	7月	161名			161名	白渚海岸、海発海岸、大原海岸
	県立安房農業高校 海岸清掃	7月			560名	560名	海発海岸、丸山町「三島海岸」 天候不良により中止
	和田中学校 水産教室	8月	21名			21名	和田沖
	ふれあいスクール 「海ほたるの観察」	9月	35名	29名		64名	館山市 「北条海岸」
	和田小学校自然 教室「磯の素潜り」	7月	42名			42名	白渚海岸 天候不良により中止
	和田小学校自然 教室「海岸水泳」	7月	56名			56名	和田浦海岸 天候不良により中止
丸山町	該当なし						
千倉町	磯と親しむ会	5月頃	100名		10名	110名	実施団体：町立七浦小学校 海岸名：七浦漁港海岸
白浜町	該当なし						
館山市	体験学習 ひじき刈り	平成14年 4月26日	87名			87名	市内の小中学生が参加 地元漁業者が指導

資料：市町村ヒアリング結果(平成15年2月)

海岸における不法占有の解消

千葉東沿岸においては海水浴場が多数分布しており、年間約 400 万人の利用者数になっている。一方、九十九里浜の中央部の海水浴場では、海の家による不法占有が行われていたが、一部の海岸を除いて順次、解消されつつある。

成東町では、改正海岸法が施行されたことに伴い、「九十九里浜沿岸域保全利用指針」の示す方向性を十分に踏まえ、将来に渡って町民に親しまれ、来訪者が快適に利用できる新しい海岸利用の実現を目指し、平成 13 年 3 月、「成東海岸適正利用整備計画」を策定し、各海水浴場毎にゾーンを設定し、コアジサシ繁殖地やハマヒルガオ群生地など動植物の保護、保安林や砂浜の自然環境保全にも配慮した利用と整備の方針を打ち出している。さらに、平成 13 年 6 月、全国で最初に海岸の日常的管理の移管を本県から受け、町で「成東町海岸管理条例」等を制定して、「海水浴、潮干狩り等公衆の海岸の利用のための便宜を供与する施設等」の許可期間を 3 ヶ月以内に限定し、町が設置する海岸の駐車料金の明示を行うなど、町で環境保全と利用促進を一体化した管理を行っている結果、地元のイメージアップ、海水浴客の増加等により地域振興が図られている。

一方で、その他の海岸では、市町村への日常的管理の移管や市町村による計画的な適正利用は進んでおらず、一部の海岸では不法占有されている海の家等の問題は解決されていない。不法占有解消後の海岸適正利用推進のため、抜本的な対策を講じることが地域の課題となっている。

(3) 海岸の利便性
海岸周辺へのアクセス

九十九里浜においては片貝漁港～一松海岸にかけては海岸沿いに九十九里有料道路、外房においては勝浦有料道路や国道128号・410号線が海岸沿いを通っており、それぞれ観光客の海岸へのアクセスは良好となっている。



出典：千葉県ホームページ

図 - 1-3-11 千葉県交通ネットワーク

海岸へ接近するためのアクセスはほとんどの場所で良好であり、一部の海岸では階段護岸の整備等により、快適性の向上が図られている海岸もある。



海岸における利便施設

千葉東沿岸では、海水浴場を中心とする海岸の周辺及びビューポイント等に、パーゴラ、四阿、ベンチ等の休憩施設や、駐車場・トイレ・シャワー等の利便施設が整備されている。



表 - 1-6 海岸別のトイレ設置状況

市町村	海岸名	トイレの数	トイレの排水方式
鏡子市	長崎	2	貯留式：2カ所
	海鹿島	1	貯留式：1カ所
	外川	2	貯留式：2カ所
	名洗	2	貯留式：2カ所
	犬若	1	貯留式：1カ所
	君ヶ浜	2	その他：2カ所
飯岡町	下永井海岸 飯岡漁港内 飯岡みなと公園	2	その他：2カ所 ・公園内側溝接続 ・単独浄化槽 ・自然流過式 ・ポンプ汲み上げ
	下永井海岸 県道飯岡一宮線沿	2	その他：2カ所 ・道路側溝接続 ・汲み取り式
	横根海岸 県道飯岡一宮線沿	1	その他：1カ所・道路側溝接続
	横根海岸 萩園公園 駐車場内	2	その他：2カ所 ・公園内側溝接続 ・汲み取り式
旭市	矢指ヶ浦海岸	1	貯留式：1カ所
八日市場市			
野栄町			
光町	水戸海岸	1	貯留式：1カ所
横芝町	尾形海岸	2	貯留式：1カ所マリンピアくりやまがわ その他：1カ所漁港内仮設
蓮沼村	蓮沼海岸	3	貯留式：3カ所
成東町	本須賀海岸	1 (常設)	貯留式：1カ所(合併浄化槽) 浸透式：カ所(160人槽設置)
	"	9(海水浴場開設期間 の仮設トイレ)	貯留式：9カ所(汲み取り式)
	白幡井之内海岸	2	貯留式：2カ所(汲み取り式)(海水浴場開設期間の仮設トイレ)
	小松海岸	6	貯留式：6カ所(汲み取り式)(海水浴場開設期間の仮設トイレ)
九十九里町	片貝海岸	3	貯留式：3カ所
	不動堂海岸	3	貯留式：3カ所
大網白里町	白里海岸	6	貯留式：6カ所
白子町	中里海岸	2	下水接続式：2カ所
長生村	一松海岸	3	貯留式：3カ所
一宮町	一宮海岸	大-8、小-4	貯留式：2カ所
	東浪見海岸	大-3、小-2	貯留式：1カ所
	釣ヶ崎海岸	大-3、小-2	貯留式：1カ所
	一宮海岸	大-8、小-4	貯留式：2カ所
岬町	太東海浜広場	10	その他：2カ所(水洗)
	三軒屋海岸	2	貯留式：1カ所
大原町	日在浦海岸	2	貯留式：1カ所 その他：1カ所
御宿町	岩和田漁港海岸	1	その他：1カ所
	網代湾海岸 御宿地区	5	貯留式：1カ所 その他：4カ所
	御宿漁港海岸	1	貯留式：1カ所
勝浦市	勝浦海岸 部屋地区	1	貯留式：1カ所
	勝浦漁港海岸	1	その他：1カ所
	串浜漁港海岸	1	貯留式：1カ所
	興津海岸 鶴原二号地区	1	貯留式：1カ所
	興津海岸 守谷地区	1	その他：1カ所
	守谷漁港海岸	1	貯留式：1カ所
天津小湊町	浜荻1号海岸	1	貯留式：1カ所(汲み取り簡易トイレ)
	神明海岸	2	下水接続式：2カ所(浄化槽)
	大字小湊字菰 -大字内浦字奥島	1	貯留式：1カ所(汲み取り簡易トイレ)
	第二種浜荻漁港区域	1	貯留式：1カ所(汲み取り簡易トイレ)
鴨川市	広場東海岸	2	貯留式：1カ所 その他：1カ所
	前原横濱海岸	5	その他：5カ所
	鴨川漁港海岸	3	その他：3カ所
	浜波太海岸	1	その他：1カ所
和田町	花園海岸 (夏季のみ、海水 浴場への仮設設置)	1	貯留式：1カ所
	和田浦海岸	1	下水接続式：1カ所
	和田漁港 (現在、県が建設中)	1	下水接続式：(1)カ所
丸山町			
千倉町	千倉海岸瀬戸地区海岸 (瀬戸浜海岸)	1	貯留式：1カ所
	千倉海岸瀬戸地区海岸 (南千倉海岸)	3	貯留式：2カ所 その他：1カ所
	七浦漁港海岸	2	その他：2カ所
白浜町	乙浜漁港海岸	3	その他：3カ所
	名倉漁港海岸	1	貯留式：1カ所
	一般公共海岸	1	その他：1カ所
	野島漁港海岸	7	その他：7カ所
	川下漁港海岸	1	その他：1カ所
	一般公共海岸 (白浜海岸・滝口地区)	1	貯留式：1カ所
白浜西部漁港海岸	3	貯留式：3カ所	
館山市	富崎漁港海岸	1	貯留式：1カ所
	一般海岸 (布良地区)	1	貯留式：1カ所

資料：市町村ヒアリング結果
(平成15年2月)

海岸の利用に配慮した整備

千葉東沿岸には、海岸利用の促進などを目的とした海岸整備事業が行われている。

計画名	計画・事業の概要	対象海岸
コースタル・コミュニティ・ゾーン(C.C.Z)整備計画	海岸保全対策とあわせて、公園、道路(街路)、下水道、治水等の公共事業を有機的関連をもって実施するとともに、民間活動を積極的に導入した施設整備を一体的に計画的に行う。	日在浦海岸(日在地区) 千倉海岸
なぎさりフレッシュ事業	消波工等の異形ブロックを沖合施設である離岸堤や人工リーフの構成材料に有効に転用し、海浜へのアプローチと海岸空間に優れたなぎさを回復するものであり、あわせて、市町村が定める海岸利用計画などにより適正かつ有効な海岸利用の促進を行っていく。	下永井海岸
海と緑の健康地域づくり(健康海岸事業)	厚生労働省が指定する健康文化都市と連携して「海と緑の健康地域」を指定し、海水浴や海洋療法のための健康増進施設等の整備にあわせ、周辺の砂浜の保全や復元、緩傾斜堤や遊歩道等の整備を図り、健康増進のために利用しやすい海岸づくりを行う。	日在浦海岸
自然豊かな海と森の整備対策事業(白砂青松の創出)	海岸侵食等により白砂青松が失われつつある海岸において、海岸事業と林野庁所管の治山事業が連携し、コスト縮減を含む効率的な施設計画、区域の変更及び施設の転用等の合理的な調整等効率的・効果的な事業実施を図ることにより、自然豊かな利用しやすい海岸環境を創出する。	一宮海岸



出典：「海岸便覧 2002 年版」(社団法人 全国海岸協会発行，平成 14 年 3 月 15 日)

図 - 1-3-12 海岸利用に配慮した整備事業